

<p>(陳受23第2号)</p> <p>境南町1丁目、都市計画道路調布保谷線沿線地域の建ぺい率・容積率の見直しに関する陳情</p>	
<p>受理年月日</p>	<p>平成23年2月7日</p>
<p>陳情者</p>	<p>境南町1-22-5 田中 茂次 ほか52名</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	
<p>都市計画道路調布保谷線（以下「計画道路」という。）の建設に協力し土地の一部を提供した地権者や計画道路に隣接することになった地権者においては、この道路建設への協力により居住空間の削減を余儀なくされることとなります。</p> <p>計画道路沿線住民において、建てかえを行うに当たり現在の建ぺい率・容積率それぞれ40・80%のままでは、土地提供とともに居住空間も狭くなってしまいます。これは、残った土地が狭くなるほど顕著な現象であります。</p> <p>計画道路の東側（計画道路沿線の三鷹市上連雀3丁目、5丁目）では、すでに建ぺい率・容積率をそれぞれ60・150%に緩和し、計画道路沿線住民に対する救済措置がとられており、建てかえも進んでいます。（調布保谷線沿線地区地区計画、平成16年6月24日決定告示、平成20年6月20日変更告示）</p> <p>境南町1丁目、計画道路沿線においても建ぺい率・容積率を緩和されるよう陳情いたします。</p>	